

## 1. 略歴

- 1991年 東京大学大学院人文科学研究科博士課程博士・博士（文学）  
1991年11月 東京大学文学部助手  
1993年4月 大阪外国語大学外国語学部助教授  
2002年3月 ケンブリッジ大学古典学部客員研究員、クレアホール客員フェロー（～2003年2月）  
2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授  
2007年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授  
2010年11月 東京大学大学院人文社会系研究科教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野 b 研究課題

古代ギリシア史

### c 概要と自己評価

研究・教育及びこれに関わる学内外の諸活動に従事し、責務を果たした。

### d 主要業績

#### (1) 著書

単著、橋場弦、『民主主義の源流：古代アテネの実験』、講談社、2016.1

#### (2) 啓蒙

橋場弦、「英字新聞」、『公研』、606、14-15頁、2014.2

橋場弦、「アリストテレス」、『公研』、612、14-15頁、2014.8

橋場弦、「古典と向き合う」、『公研』、618、14-15頁、2015.2

橋場弦、「ドラクマ」、『公研』、624、14-15頁、2015.8

橋場弦、「ガイコツの思い出」、『群像』、71巻2号、182-183頁、2016.1

橋場弦、「手を上げろ」、『公研』、630、14-15頁、2016.2

#### (3) 教科書

『詳説世界史（世界史B）（木村靖二・佐藤次高・岸本美緒編）』、橋場弦、執筆、山川出版社、2015

『詳説世界史（世界史B）（木村靖二・佐藤次高・岸本美緒編）』、橋場弦、執筆、山川出版社、2016

#### (4) 翻訳

個人訳、アリストテレス、「アテナイ人の国制」、橋場弦、『新版アリストテレス全集 19 アテナイ人の国制 著作断片集1』、岩波書店、2014.12

## 3. 主な社会活動

### (1) 学会

国内、日本西洋古典学会、常任委員、編集委員、書評委員、2013.1～2015.12

国内、史学会、一般会員、2013.1～2015.12

国内、日本西洋史学会、一般会員、2013.1～2015.12

国内、法制史学会、一般会員、2013.1～2015.12

国際、Hellenic Society、一般会員、2013.1～2015.12